

安全第



**チェーンソーの
取り扱いを学び、
柘植の里山整備に
つなげていきましょう。**



1月27日(月)ならびに30日(木)、三重県伊賀農林事務所と伊賀市農林振興課の支援の下、「チェーンソー安全講習会」を開催しました。

初日の講義は、チェーンソーのしくみや伐採の手順を林業普及員の福本浩土さんより指導いただくとともに、山出区在住で自伐林家として取り組まれている中井勇介さんから具体的なお話を伺いました。

2日目は実際に模擬木を使って、受け口や追い口の入れ方などを学びました。

産業交流部会

【参加者の声より】
今まで我流で操作していたが、安全なやり方、合理的な操作方法などを学び、今後の活動に活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

甲賀市特製バスにて
お越しになりました



1月27日(月)午前、「スカーレット」のまち、そして徳川家康伊賀越えつなりのまちから、行政職員を含む18名が視察にお越しになりました。

**ようこそ柘植地域へ、
スカーレットの信楽町、
神山・江田のみなさん**

お隣の甲賀市でも自治のありようを模索されています。
行政職員が各地域を支援しているところは伊賀市とは大きく違う点でした。県境を挟んで身近な地域同士、今後交流を強め助け合っていければと思います。お昼は「杜のカフェいこいこ」でランチを一緒に、昔からある柘植と信楽の交流話に花が咲きました。



柘植地域

まちづくりだより 第252号

発行日

二〇二〇(令和二)年二月十五日(土)

発行

柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)

電話 四五一八八〇 FAX 四五八八八三
〒五一九一四〇二

柘植地域俳句コーナー
耕人に
近く雀と
頬白と

中西昭子

柘植公民館閉館に際し、 名張市に学ぶこと有り

今年度 観光研修パート3開催

産業交流部会

2月1日(土)午前、名張市郷土資料館(名張市安部田)と夏見廃寺展示館(名張市夏見)を見学し、柘植地域の観光の今後の参考とすることができました。

名張市では、旧錦生小学校の閉校に伴い、国道沿いという立地のよさや地元の声により校舎を利用して、国の補助金を活用し資料館をつくりました。

日頃から子どもたちを中心に社会教育施設として、グラウンドや体育館も地域の活動に活かされています。



門田さんの説明を
伺う参加者



また万葉の時代から、名張は「隠(なばり)」という表現で畿内として考えられていたところ、また壬申の乱や斎王群行においては、名張と柘植地域とは関わりが深いことを学びました。



今後の柘植の観光面での協議会活動についてたいへん参考になりました。

ライフライン 寸断の事態に備えて…

名張市へ防災視察研修に 自主防災実行委員会

2月1日(土)午後、名張市の蔵持地区まちづくり

委員会を訪れ、防災井戸や井戸水を使ったまちづくりのありようについて学ぶことができました。



その後、名張市防災センターでは、ていねいなお話を伺いながら、さまざまな防災体験をすることで一人ひとりの防災意識向上スキル向上のためのよい機会となりました。



★★★事務局だより★★★

▼1月末から2月初旬にかけて強風の日や低温の日がありました。全体的にはかなりの暖冬。元旦に催された霊山初登山では、山頂にも雪はまったく無く、今年も素晴らしいご来光を拝むことができました。▼以下、晩秋から最近にかけて本紙に掲載できなかった出来事をご紹介します。①11月30日、12月1日、津市を中心に10年ぶりの全国人権・同和教育研究大会が開かれました。②12月11日(水)午前、つげまち職業体験活動ということで柘植中学生3名が来訪。熱心に取材をしてくれました。③12月23日(月)、大きくなってきた市民センターのサクラの剪定を行いました。④1月31日(金)夜、さるびの温泉でトレイルランニングの反省会。温泉に浸かり、阿波地域のみなさんやトレラン事務局の方と来年に向けて懇親会をしました。なお、トレランは来年度1月1日(日)に決定！▼私事ですが、年末から3回、日本遺産「忍びの里リアル忍者を求めて」のワークショップに参加。忍者の奥深さに興味がつんと高まりました。(西田方計)